

# 長南町の「ちよな丸」デビュー

特産品ちりばめ町のPRに活躍  
合併58年目を迎える長南町は、マスコットキャラクター「ちよな丸」を発表したイラスト。

町によると、ちよな丸のデザインは、全国から公募が集まった約300点の最優秀作品で、愛称は応募約500点から町民の案が選ばれた。

サムライ風の古風ないでたちで、長南袖麻をイメージ。顔はレンコン、ちよんまげはシイタケ、胸にベニバナ、袖口は枝豆など町の特産物で構成されている。愛称は長南をもじった「ちよな」にハスの切り口の「丸」を付けたという。

長南町は1955年2月11日に1町2村が合併して誕生した。ちよな丸も合併記念日の11日に、「新住民」として住民登録し町民の仲間入り。着ぐるみも作成中で今後、町のイベントなどでPR役として活躍する。

【吉村建二】

# 「ちよな丸」で～す 「ながラン」で～す



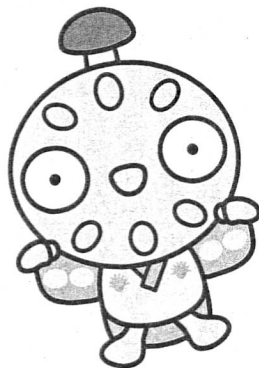
長南町と長柄町は、それぞれ町のマスコットキャラクターを決定した。長南町

## 長南町と長柄町にマスコット

の「ちよな丸」イラスト右、長柄町の「ながラン」同左として、今春のイベントなどで着ぐるみ姿がお披露目される。  
長南町は昨年11月に全国公募で集まった約300点の中からデザインを決定。町民から名前を募集し、「呼びやすさ、長南らしさ」などから「ちよな丸」に決まった。東上総に伝わる長南袖麻をイメージしており、顔はレンコン、ちよんまげはシイタケ、胸の紋には紅

花などと町の特産物で構成されている。  
一方、長柄町の「ながラン」は、全国から集まった約250点から10点を選び、名称とともに町内の小学生による人気投票を実施。上位5点の中から町の選考委員会が決定した。町のキャッチフレーズにも使われている水や緑、笑顔などをモチーフとしており、性別や年齢などは「今のところ謎」（町総務課）という。

## 長南町キャラ「ちよな丸」に決定



長南町が募集していた町のマスコットキャラクター「写真」の愛称が、「ちよな丸」に決定した。町内外から503点の応募があり、親しみやすさや呼びやすさ、長南らしさなどの点から審査された。  
ちよな丸は町の指定民俗文化財である長南袖麻をモチーフに、名産のレンコンやシイタケの形を取り入れた男子のキャラクター。愛称は町の歴史の古さや侍をイメージしたものといい、同町は「末永く町民にかわいがってもらえるキャラクターになれば」としている。